



# 福岡市 先生が少なすぎる

## 「大幅にふやせ」共産党が求める

政令市の中学校「教師不足」  
(22年の文科省調査)

福岡市	19人不足
仙台市	9人
京都市	7人
熊本市	5人
堺市	5人
相模原市	4人
札幌市	3人
新潟市	3人
浜松市	2人
川崎市	2人
さいたま市	1人
横浜市	1人
岡山市	1人
広島市	1人
千葉市	0人
静岡市	0人
大阪市	0人
神戸市	0人
北九州市	0人

「文科省の調査では、福岡市は21年5月時点で、全国の政令市の中で中学校の不足数がワーストだった」(西日本新聞23年10月2日付)



### 過労死が出て裁判まで… なのに、無反省な市教委

日本共産党(綿貫康代市議)は、2024年3月8日の福岡市議会で質疑に立ち、教員不足についてたたきました。



質疑する綿貫市議

日本共産党は、クラス担任が年度当初から不足し他の教員が代替で必死にカバーしている実態、正規教員で満たすべき教員定数の枠を非正規である講師で埋めているやり方などを取り上げました。

### 全国ワースト

福岡市の教員不足は、国の調査でも全国最悪レベルであることが明らかになっています(右資料)。  
ところが、全く問題ないかのよ

うにとりつこう教育長。

これに対し、共産党は、40歳で過労死した福岡市の教員の裁判に触れ、「この男性教諭は教務主任としての業務に加え、病休・産休の教員に代わり、担任代行も務めていた。発症前5週間の週あたりの時間外勤務は22時間と算定され、過重な勤務だった」と告発しました。

「本市の教育行政の怠慢で人命が失われているのに、反省が足りなすぎる」と批判、長時間労働の解消と、正規教員の抜本増を求めました。

教育長は「正規教員は、毎年増員してきた」「教員定数の充実について、引き続き国に要望していく」と答えるだけで、根本的な対策に手をつけようとしませんでした。

## 世界水泳

2~3月に報道する各紙

## 経済効果100億円増しか

## 協賛金市が5億円抛出

昨夏に福岡市で開催された世界水泳大会の決算が3月にこそろい、メディアも「市負担3倍」などといっせいに報道。共産党が指摘してきたとおりになりました。

日本共産党(中山郁美市議)は、3月議会で改めてこの問題を追及しました。

### 効果高く出す 不適切なモデル

大会の経済波及効果は大会後の市の試算では433億円と当初から100億円ダウン。

ところが、その数字さえも、観客の消費額を、単価がかなり高めに出る「ビジネスマンの出張モデル」で計算していたことなどが共産党の質問で判明。少なくともさらに100億円以上が水増しされていた疑いが強まりました。

### 目標届かないが 電通に成功報酬

チケット販売も目標には届かず、協賛金の穴埋めにモニターボード会計などから市が5億円もの公金投入をしてきたことも判明。それなのに、電

## 生活相談どうぞ 日本共産党 福岡市議団

中山郁美



市議団長(早良区)

倉元達朗



市議団幹事長(城南区)

堀内徹夫



市議(南区)

綿貫康代



市議(東区)



↑YouTube



↑公式サイト

通に成功報酬として1億3000万円払われていました。共産党は、巨大イベント依存の経済政策からの転換を迫りました。



追及する中山市議

福岡市の

# 防災備蓄

# 2.5万人×3日分だけ

全壊・全焼世帯だけしか想定せず

能登半島では1週間届かず…

共産

# 抜本増せまる



博多区月隈にある福岡市の防災備蓄倉庫

能登半島地震を受け、福岡市の防災の備えは大丈夫なのか——日本共産党（堀内徹夫市議）が3月7日の市議会で質問しました。



質問する堀内市議

## 災害のトイレはもっと少ない

福岡市は避難者数を2・5万人と想定し、3日分の蓄えしか用意していません。能登半島は福岡市の10分の1の人口ですが、地震が起きて1週間たっても2・6万人の避難者がいました。福岡市の数字の根拠は地震のときの全壊・全焼世帯の数です。「半壊や一部損壊の世帯や自主避難の世帯も避難する。想定が少なすぎるのではないか」と追及しました。

共産党の質問で、段ボールベッドの備蓄はゼロ、携帯トイレは2日分しかないことも判明。市は民間企業との協定や国からの支援をア

テにして  
いる実態  
も浮き彫  
りになり  
ました。



マンホールトイレ

## マンホールトイレ 必要数の1割

共産党は市として備蓄を抜本的に増やすよう迫りました。マンホールトイレに便器や囲いをかぶせて災害時にトイレになる「マンホールトイレ」の整備を国も推奨していますが、福岡市は、国際的な基準にてらすと500基必要ですが27基しか整備していないことが共産党の質問で判明。整備を急ぐよう要求しました。

## 体育館に空調を

厳寒や猛暑で体育館に避難した場合、エアコンがありません。福岡市は「スポットクーラーでいい」という立場ですが、実験では2℃しか冷えないことが他の自治体でも問題に。共産党は東京などでは8割で整備されている実態を示し、福岡市でも急ぐよう求めました。

## 保健所統廃合 地域から遠く

昨年12月に福岡市の保健所を7カ所から1カ所に統廃合する議案が强行されました（共産党は反対）。

3月議会でこの問題を共産党は再度質問。7つの区の保健所と、統廃合後の7つの区の保健福祉センターの職員数を比べると…。

- 正規職員数→37人減（87%）
- 保健師数→23人減（87%）
- 非正規職員数→37人減（70%）

地域に配置された職員数が少なくなり、地域に責任を持つ保健行政が後退することが明らかになりました。地域住民から遠くになってしまう保健所統廃合を撤回するよう共産党は市長に迫りました。

## 共産党撤回求める

## 歴史的根拠なし!?

# 幻の天守閣 1億円



福岡市が示したイメージ



市長をただす倉元市議

福岡市は福岡城跡地で「幻の天守閣ライトアップ」事業を1億円かけて計画しています。しかし、天守閣があつたかどうかは専門家の間でもさまざまな議論があり、「決着をみていない」というのが市の公式見解です。

## 国の基準に反する

共産党（倉元達朗市議）はこの問題を3月議会で取り上げ、「一方の学説に立って再現し、多額の税金を使うのか」と追及。絵図は全く残っていないのに、屋根・窓・破風が強調されています。「意匠・形態等が全く分からないもの」「史跡等の理解を妨げることに繋がる」という文化庁の再現基準に反するとただしました。市長はまともな答弁せず、事業の強行にしがみつきました。

# ムダづかいやめよ